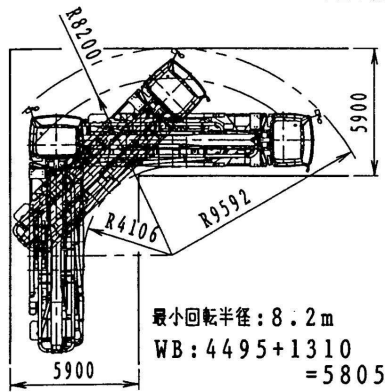


最小回転半径

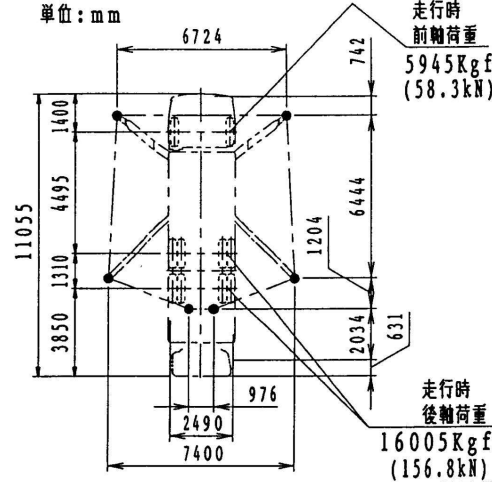
単位: mm



最小回転半径: 8.2m
WB: 4495+1310 = 5805

設置寸法, 走行寸法

単位: mm



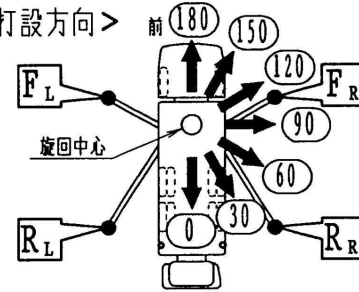
走行時
前軸荷重
5945Kgf
(58.3kN)

走行時
後軸荷重
16005Kgf
(156.8kN)

ジャッキ反力

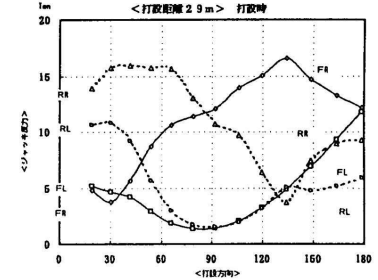
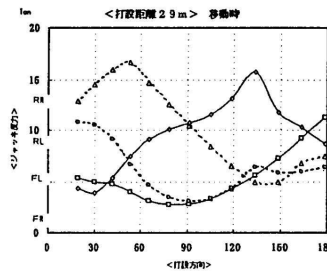
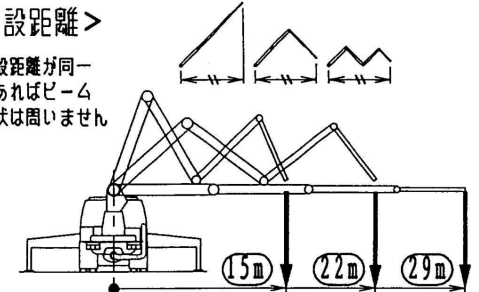
* 打設時のグラフは打設時のブームの振れを加味した荷重で計算をしています。
* 移動時のグラフはブームの振れを加味せず自重のみの荷重で計算をしています。

< 打設方向 >



< 打設距離 >

打設距離が同一であればブーム形状は問いません



ブーム配管水平換算長さ

80m

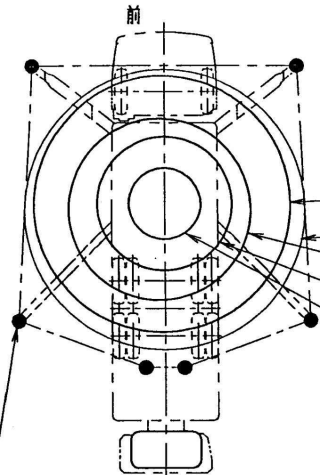
(吐出口からガイドホース先端まで)

重心軌道, 瞬間最大ジャッキ反力

ブーム垂直時のジャッキ反力(33)
前アウトリガ反力(片側5.2 Ton)
後アウトリガ反力(片側6.1 Ton)

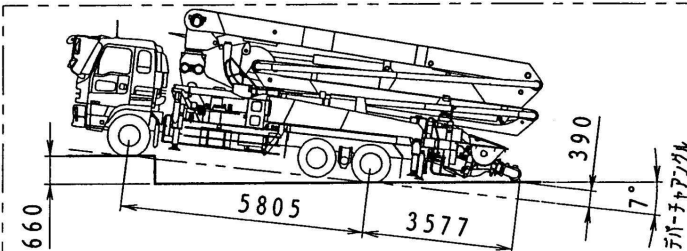
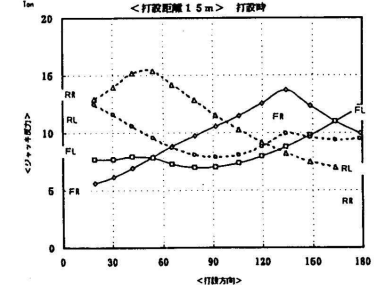
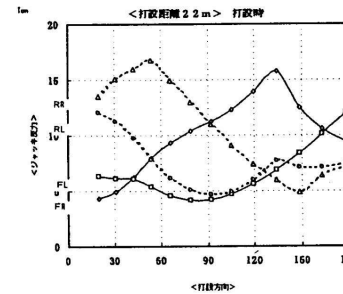
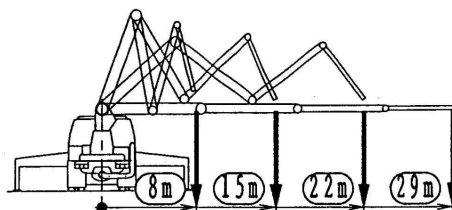
* 重心軌道とは、打設時の状態で、ブームを回転させていく過程に於ける、ブームと車体全体の重心位置の軌道を描いた物です。

* 瞬間最大ジャッキ反力とは、ジャッキの接地状態により瞬間的にわかりうる最大の負荷状態の時のジャッキ反力の値です。



- ブームを最大に(29m)伸ばして回転させた時の重心軌道
- ブームを最大に(29m)伸ばして打設しながら回転させた時の重心軌道
- ブームを2.2mの位置まで伸ばして打設しながら回転させた時の重心軌道
- ブームを1.5mの位置まで伸ばして打設しながら回転させた時の重心軌道
- ブームを8mの位置まで伸ばして打設しながら回転させた時の重心軌道

瞬間最大ジャッキ反力は、4本共 24 Tonf (235.4 kN)



デパーチャアングル

PY120-33